

分散型電力システム：政策・ ビジネス革新をどう進めるか

公益事業学会政策研究会（電力）政策フォーラム
「ここ5年の危機から何を学び、制度の再構築に生かすか」
2025年2月10日（火）

「分散型エネルギーシステム構築に向けた政策動向について」

山田 努氏（資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギーシステム課長）

「DRの拡大に向けた小売電気事業者の取り組み」

前田 圭氏（電気事業連合会 業務部長）

「豪州と米国における分散型供給力活用」

小笠原 潤一氏（日本エネルギー経済研究所 研究理事）

「分散型エネルギーリソース活用の現状および課題」

川口 公一氏（エネルギーリソースアグリゲーション事業協会 会長理事）

分散型電力システムの概要・論点

名古屋市立大学 大学院経済学研究科 爲近 英恵

分散型電力システム

- 2011年東日本大震災
集中電源・集中電力システムの課題（供給力の大幅な減少）
→分散電源・分散型電力システムの導入
電力供給量が不足する夏季・冬季のピークカット（大口のDR）
2012.7～ FITによる分散電源拡大促進
- 太陽光発電の増加
一部時間帯(春・秋)昼間の供給が過大
需給バランス調整の必要性
電力システムの安定
再生可能エネルギーの出力抑制
→分散型電力システム（DER・DRを活用した電力システムの構築・運用）

分散型電力システム促進政策

- 卸電力市場、需給調整市場、容量市場などへのDERの参入
- アグリゲータ制度、配電事業制度、特定計量制度、FIP制度(2022年～)
- 省エネ法改正(2022):DRの報告義務
- 次世代スマートメーター (2025年～予定)
- 出力制御対策パッケージ
- 低圧リソースの利用拡大
- DR ready勉強会(エコキュート→蓄電池→EV)
- 次世代太陽電池の導入拡大及び産業競争力強化に向けた官民協議会

分散型電力システムの課題

- ・蓄電池などのDERに十分参入チャンスが開かれていない？

機器自身がDERとして十分な応答能力を備えていない

価格メカニズムが機能していない面がある
～卸市場価格、需給調整市場、容量市場等のルール・・・

Discussion

名古屋市立大学 大学院経済学研究科 爲近 英恵

Discussion:

- Q1：DRを導入するためには、電力市場に価格メカニズムが機能することが必要ですが、日本の電力市場が不完備です（価格メカニズムが機能していません）。
価格メカニズムが機能するためにはどのような点が課題であるのか、または改善すべきなのか、市場設計をみなおすべきであるのか、ご意見をお聞かせください。
- Q2：価格が固定されているという点で、託送料金をどのようにするべきかでしょうか（ネットワーク料金）。
- Q3：海外の制度を日本に適応するときに、どのような点を考慮して組み込むべきでしょうか。